

神奈川県議会委員

永田まりな

MARINA NAGATA



新春号

鎌倉人 VOL.49

県議会 1年間の大まかな流れ

県議会での質問時間は、全て会派の人数割です。

現在、105人の県議会議員のうち、私たち自民党会派は50人（立憲26人・公明8人・民主8人・県政5人・共産5人・その他3人）で最大会派のため、あらゆる場面で質問の機会も多く、時間も長くなります。（例：常任委員会においては約130～150分の質問。第2会派は半分の約60～75分、第3会派はまたその半分…など）

また、私たちの会派は基本的に1年生が主に質問を行うため、昨年質問の準備や研究に追われつつも、地元の声が届けるチャンスが多くなりました。2020年もこの流れに変化はなく、一層真摯に取り組んでゆく所存です。

2020年 第1回定例会

2/12～3/25

代表質問 / 一般質問

常任委員会

特別委員会

予算委員会

部分は、永田が
質問を行う(行った)機会です



議会でのハイライトはWebやSNSでも発信中!
<http://nagata-marina.com>



決算委員会はおおよそ1ヶ月、各会計項目について集中的に審議

2019

第2回定例会 5/16～7/8

代表質問、一般質問、常任委員会、特別委員会

第3回定例会 9/6～12/18

代表質問、一般質問、常任委員会、特別委員会

決算特別委員会



9月一般質問で

2020年のスタートです!

2020年のスタートは1月1日!

昨年は1月末日をもって鎌倉市議会議員を辞職、4月の地方統一選において神奈川県議会選に初挑戦をし、初当選をさせていただきました。

そして県議会議員としてのスタート…激動の1年間となりました。

本年は東京オリンピック・パラリンピックの開催年となります。

神奈川県下において、セーリング(江ノ島)、野球 ソフトボール(横浜スタジアム)、サッカー(横浜国際総合競技場)、自転車(相模原市・山北町)が行われ、特にセーリングについては江ノ島で行われるということで、国道134号の渋滞問題、公共交通機関への影響、また昨今課題とされる観光にまつわる諸課題(観光公害)など、私たち鎌倉市長にとっては生活に直結する様々な影響が予想されます。

しかし、課題は多くある一方で、多くの子どもたちにとって

(もちろん私たち大人にとっても!)

一生に一度おもしろい自国での、身近なオリンピック・パラリンピックの開催であり、おかげで元のない絶好の課題も数多くあります。

所属している国際文化観光スポーツ帯任委員会においてもこれ以上には地元の声を届けていき、市長県民の皆様にとってバカから歓迎し、一生の思い出に残る大会となるよう取り組んでまいります。

今年も全力投球! 鎌倉!! の精神で走り続けてまいりますので
ご指導の程宜しくお願い致します!

永田 磨梨奈

おはようございます
SUNSHINE



インターンが見た神奈川県議会議員永田まりな! (横浜国立大学 教育学部2年女子)

みなさんこんにちは。私は1か月間、磨梨奈さんのインターン生として一緒に活動をさせていただきました。

この文章を読んでくださっている皆さんは、県議会議員の仕事について知っていますか? 普段何してるの? と思われる方もたくさんいらっしゃると思います。

私が磨梨奈さんと一緒にさせていただいたなかで感じたのは、「仕事」という言葉より「活動」という言葉が似合うということです。

朝の駅頭、週末のイベントへの参加など、必ずしもやらなければならないことではありませんし、困る人もいません。

しかし、磨梨奈さん自身が、より多くの鎌倉の方々の声をきくため、また、鎌倉の課題を知り、よりよくするための「活動」をされていると感じます。

また、私が一緒にさせていただいた期間の9月24日、神奈川県議会では磨梨奈さんが県議になって、初めての一般質問が行われました。議会で、鎌倉の問題、女性ならではの問題を取り上げていらっしゃる姿を見て、もっと鎌倉の人に、そして女性に聴いてほしい、と強く思いました。

この一か月、磨梨奈さんと一緒にさせていただく中で、磨梨奈さんの鎌倉愛、そして磨梨奈さんがたくさんの方々から愛され、応援されていることをひしひしと感じていました。その姿を見て、私も、誰かから必要とされる人間になりたい、人生をかけて大切にしたいものを見つけたいと考えるようになりました。

磨梨奈さんと一緒にさせていただいた中で学んだこと、感じたこと、磨梨奈さんから教わったこと、全てを大切に、いろいろなことに挑戦していきます。